

ごあいさつ

セブン-イレブン記念財団は、1993年11月、(株)セブン-イレブン・ジャパンの創立20周年記念事業として、セブン-イレブン加盟店と本部が一体となって“環境”をテーマに社会貢献活動に取り組むことを目的に設立されました。セブン-イレブン店頭でお客様からお預かりした募金と、(株)セブン-イレブン・ジャパン、企業、団体、個人の皆様からの寄付金をもとに、「環境市民活動支援」「自然環境保護・保全」「災害復興支援」「広報」の事業領域を設け活動しています。

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活に大きな変容をもたらした環境活動においても自粛や制限を余儀なくされました。そしてこれからは、SDGsを考慮した環境保護・保全への積極的な取り組みが我々の課題になっています。

自主活動として、「東京湾UMIプロジェクト」や「セブンの森」づくりで豊かな自然環境の再生に取り組んでおり、今後日本全国に拡大していくことを目指します。

また、自然の大切さを学べる生涯学習の場を提供するため、大分県玖珠郡九重町で「^{くじゅう}九重ふるさと自然学校」を、東京都八王子市川町の^{このえまち}公有地で東京都と協働して「高尾の森自然学校」を運営し、年間を通じてさまざまなプログラムを開催しています。

災害復興支援では、2006年から「支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり」、2011年から「東日本大震災復興プロジェクト」を開始し、2020年は「^{しおがま}塩竈セブンの海の森」の協定を締結しました。甚大な被害をもたらした震災後に海を怖がるようになってしまった子供たちに、もう一度海の楽しさを感じてもらう機会にするべく活動を行っています。

セブン-イレブン記念財団は、これからも環境市民団体、セブン-イレブン加盟店およびセブン-イレブン本部と力を合わせて、活動内容の充実を図り、地域に根ざした社会貢献活動を展開してまいります。

皆様のさらなるご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

理事長 **山本 憲司** (セブン-イレブン豊洲店オーナー)

